



さやまの昔ばなし

⑥

このコーナーでは、昔から市内で語り継がれている言い伝えなどを、池原さんの描画で紹介します。

止歯はいたどめの神かみさま
 北入僧きたいそうの野々宮神社ののみやじまの近くに「歯はいたどめの神かみさまと呼よばれる石いしのぼこらがあります。虫歯むしや歯はいたどごままっている人ひとは、願ねがいかけにいくとままにはかならず自分おのれの使つかっているお箸はしをももっていくとままです。ままじて何日なんにちか願ねがいかけをして無事むじに治なおったとき「おかげさまでよくなりました」と、お礼お礼をのべて、お箸はしも倍ばいにしてお供ともをするとううです。今いまも、ぼこらの前まへには色とりどりのお箸はしがいっぱい供ともえらられてあります。

題字・絵・文／池原昭治氏

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117

公式
ホームページ



公式
フェイスブック



公式
ツイッター



LINE
狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama



防災行政無線で市民が呼び掛け

1月21日(木)から、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのメッセージを、児童・生徒や医療従事者などの皆さんの声をお届けしています。

1月22日(金)、この日録音に臨んだのは、市内に住む大学生の堀内さん。今年度成人を迎えた新成人です。延期となった成人式の開催を願い、また市民一人一人の命を守るためにも、夜の会食を控えるよう同世代に呼び掛けました。

問合せ 協働自治推進課内線2511か
危機管理課内線3695へ



動画はこちら